



ひばり

<http://www.meguro.ed.jp/meguro3j/>
mail meguro-3jp@meguro.ed.jp

目黒区立第三中学校

学校だより NO. 8
(通巻 66)

平成 23 年 (2011)
8 月 25 日 (木)

『ひとつ拾えば ひとつだけきれいになる』

校長 飯野 博史

35日間の夏休みが終わりました。ご家庭での子どもたちの様子、いかがでしたか。

夏休み中も、東日本大震災で被災した地域のことを新聞、テレビで連日報道されていました。まだまだ悲惨な状況が伝わってきますが、現地の小・中学生たちに少しずつ笑顔が見られるようになり少し安心しました。復興に向けて、夏休み明けも引き続き「自分に今できることは何か」考えて行動していきたいと思います。

全国高校野球では、被災県の甲子園球児たちの頑張りに胸を熱くしました。青森県代表の光星学院、決勝戦で敗れたとはいえ、選手たちの活躍は東北地方の人たちに希望や勇気を与えたことと思います。

さて、今年度も「日本を美しくする会」の協力をいただき、あさって26日(金)に全校生徒で「トイレ掃除」を行うことになりました。夏休み明け、環境を整えて気持ちのよいスタートを切るのが目的ですが「トイレ掃除」にはもっと深い意味があります。トイレ掃除に取り組む学校が全国各地に増えています。

なぜ、トイレ掃除をするのか

1 謙虚な人になれる

どんなに才能があっても、傲慢な人は人を幸せにすることはできない。人間の第一条件は、まず謙虚であること。謙虚になるための確実で一番の近道が、トイレ掃除です。

2 気づく人になれる

世の中で成果をあげる人とそうでない人の差は、無駄があるか、ないか。無駄をなくすためには、気づく人になることが大切。気づく人になることによって、無駄がなくなる。その「気づき」を最も引き出してくれるのがトイレ掃除です。

3 感動の心を育む

感動こそ人生。できれば人を感動させるような生き方をしたい。そのためには自分自身が感動しやすい人間になることが第一。人が人に感動するのは、その人が手と足と体を使い、さらに身を低くして一所懸命取り組んでいる姿に感動する。特に、人の嫌がるトイレ掃除は最良の実践です。

4 感謝の心が芽生える

人は幸せだから感謝するのではない。感謝するから幸せになれる。その点、トイレ掃除をしていると小さなことにも感謝できる感受性豊かな人間になれます。

5 心を磨く

心を取り出して磨くわけにはいけないので、目の前に見えるものを磨く。特に人のいやがるトイレをきれいにすると、心も美しくなる。人は、いつも見ているものに心も似てきます。

※「日本を美しくする会」ホームページから転載しました。

◎生徒の活躍

・三・四中合同野球部都大会出場 北区立稲付中学校と対戦 惜敗
7/23 上井草スポーツセンター野球場

・銀賞 第51回東京都中学校吹奏楽コンクール 8/7 府中の森芸術劇場
グリエール作曲 バレエ音楽「青銅の騎士」より
指揮：多々見麻里子指導員 全体指導：濱田さゆり先生

※ひばり祭で発表します。お楽しみに。

《新学習指導要領全面実施に向けて④》言語活動の充実（その3）

前回まで思考力、判断力、表現力等の育成を図るため、すべての教育活動において言語活動の充実を図ることが必要であることを述べてきました。では各教科等において具体的にどのような言語活動が行われるのか、学習指導要領からいくつか拾ってみました。

まず、国語科は言語活動の基盤となる力を培います。国語の時間に記録の仕方、要約の仕方、説明の仕方、論述の仕方といった言語活動の核となる力を育てます。国語の時間に身に付けた力がベースとなり、各教科等で言語活動が展開されていきます。

社会〔公民的分野〕

持続可能な社会を形成するという観点から、私たちがよりよい社会を築いていくために解決すべき課題を探求させ、自分の考えをまとめさせる。

数学

数学的な表現を用いて、根拠を明らかにし筋道立てて説明し伝えあう活動

理科

問題を見だし観察、実験を計画する学習活動、観察、実験の結果を分析し解釈する学習活動、科学的な概念を使用して考えたり説明したりするなどの学習活動が充実するよう配慮すること。

音楽（鑑賞）

音楽を形づくっている要素や構造と曲想とのかかわりを理解して聴き、根拠をもって批評するなどして、音楽のよさや美しさを味わうこと。

美術（鑑賞）

作品などに対する自分の価値意識をもって批評し合うなどして、美意識を高め幅広く味わうこと。

技術・家庭

衣食住やものづくりなどに関する実習等の結果を整理し考察する学習活動や、生活における課題を解決するために言葉や図表、概念などを用いて考えたり、説明したりするなどの学習活動が充実するよう配慮すること。

英語

- ・与えられたテーマについて簡単なスピーチをすること。
- ・自分の考えや気持ちなどが読み手に正しく伝わるように、文と文のつながりなどに注意して文章を書くこと。

※ ほんの一部分を抜粋したものです。詳しくは学習指導要領をご覧ください。

